

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	岩井屋こども館 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		～ 2026年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 10名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 2日		～ 2026年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広い塙堤と広い屋内スペースがあり、体を動かし、体幹を鍛えることが出来ます。鉄棒、自転車、冬はそり遊びが出来ます。屋内ではボルタリング、トランポリン、卓球などが出来ます。	お子さんの自主性を大切にし、得意な事を伸ばし、自信に繋げています。	お子さんが興味を持てる遊びや活動を提供します。
2	長期休みは毎回、公園などへ外出し、ルールやマナーを学びます。	お子さんの希望を取り入れた場所の選定を行い、外出が楽しみになるように工夫しています。また、ルールやマナーを守れた際には、ご褒美シールやたくさん褒める事でお子さんのやる気を育てています。	候補地のリサーチを行い、外出先を拡大していきます。外出先での安全確保の為、ピブスを使用しています。
3	にぎやかな場所が苦手なお子さんには、個別に過ごすことが出来るスペースを確保しています。	個別のスペースの他にパーティションの数を増やし、高さ、広さを調節することで、より安心して過ごせるようにしています。	お子さんの個性に合わせて、より適切な対応を行います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	SNS、ネットでの情報発信が遅れています。	必要なニーズの把握ができていないこと。	情報発信に向け、必要な情報を収集します。 いろいろな方法で情報交換が出来ると良いです。
2	職員間の情報共有、連携。	全職員で情報を共有する時間が不足している。	グループライン等を利用するなど迅速な情報共有を進めていきたい。
3			